

水俣病に四百万円

熊大特別研究費決まる

文部省はちかく各大学の特別研究費を発表するが、熊本大学関係では医学部「水俣病研究」に四百万円、法文学部「阿蘇を中心とした九州中部の歴史的社会的研究」に百六十万円がそれぞれ決まった。

とくに世良教授の水俣病研究費として四百万円が計上されたことは、原因の究明をさらに進めるものと期待されているが、これで三十五年度の水俣病関係予算は総額約三千五百万円となった。内訳つぎのとおり。(単位は万円)

【総合調査費】▽経済企画庁五七

六・五▽水産庁三二七・一▽厚生

省一〇三・九(このほか三十四年度予備費から三八五)▽文部省四

〇〇▽通産省約五〇〇(未定、工

業技術院の特別研究費からまわす)

【漁民対策費】▽農林省九六八

(イカつり二三九、真珠母貝養殖

六七九、マグロ・シビ引網船一五

〇)

【患者治療研究費】▽厚生省一五

六・六(一十二人分―昨年は十六

人分)

【事務費】▽厚生省一九・三(協

議会費二一・七、中毒対策費七・

六)

(東京支社)